

10月22日(火)

圧力の中にあるもの

聖書朗読 マタイ 11:28~30

やめよ。わたしこそ神であることを知れ。

詩篇 46:10

筒にパン生地が入ったものがアメリカでは売られています。外側の包装を取り除き、内側の包装のミシン目にスプーンやナイフなどを差し込みますと、内側の膜が破れるので少し破裂して中身が取り出せるような仕組みになっています。毎回スプーンを差し込むときに、中身が自分に飛びかかるような気がして背中を反らしてしまいます。

同じようなことなのですが、母はうるさい音を出す旧式の圧力鍋を持っていました。私は、その音も嫌でしたが、誰かが間違っただけで蓋を開けて蒸気で火傷をしないか心配でした。最近私は、インスタントポットという圧力鍋プラスその他諸々ができる鍋を購入しました。子供の頃の怖い気持ちがそのままあるので、使うのをためらいました。インスタントポットの使い方を習得して作った料理を食べたとき、ためらいは消え 使うのが楽しみになりました。

人によってプレッシャーの中で生きるのが好きな人もいますが、私はそうではありません。大きなプレッシャーとストレスを抱えている時、(蒸気を逃さないといけない時) 何ができるでしょうか。私がしているのはこれです。運動、読書、誰かに食事を提供する、祈る、編み物、深呼吸、昼寝、笑う、祝福を数える、ハーブティーを飲む、音楽鑑賞、猫を撫でる。そういうことでストレスを発散させることにより、神様はいつも私と一緒にいてくださるとを再確認出来ます。

讃美歌 294

祈り お父様。毎日の心配事の中で生きていくのに困難な時があります。いつもあなたに寄り頼み、恐れや重荷や 落ち込んだ状態を克服できますように助けてください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ケイサ・ウィンザー
カルフォルニア州 サンディエゴ

10月23日(水)

神様の問題

聖書朗読 マタイ 13:44~52

そして、人間には、一度死ぬことと死後に裁きを受けることが定まっているように、
ヘブル 9:27

誰でも一度はこういう話を耳にしたことがあるでしょう。「ビルは何も問題がなかったような顔して教会に来てるけれど、実際は違う」「スーは、教会に来てないけど、自分はクリスチャンだと思ってる」「教会ではすごく霊的な人みたいに振る舞っているけど、日曜日以外は全く霊的とは言えないことをしている」

どの教会にも果たして救われているのかどうか心配になる人はいるものです。ただ教会に来てる人もいるでしょうし、偽善者のクリスチャンもいるでしょう。彼らは信仰を本当に持っているかもしれませんが、何か大きな信仰的な問題を抱えているかもしれません。実際のところは 私たちは何も知らないのです。

しかし、神様はそういう人たちの全てをご存知です。本当に救われているかどうか神様はご存知なのです。つまり、それは神様の問題なのです。裁きの日がやって来て、神様はより分けるのです。イエス様が聖書の中でそうおっしゃったように。

ですから、私たちは今、お互いに励まし合いましょ。恵み あわれみ 許しの心を益々持ちましょ。招き、 教え、 イエス様に従うように勧めましょ。例え受け入れてもらえなくても…

神様は裁きの時に分けます。神の国に入るものと、入らないものとを。それは神様がすることです。私たちのすること、考えることではありません。自分が神の国に入れるようにすることに心を注ぎましょ。

讃美歌 503

祈り 父なる神様。あなたは真の裁判官です。神様の仕事を私たちがしようとしなくて、誰が神様の王国に入るかを神様に信頼して神様にお任せできますように。

イエス様のお名前によって。アーメン。

スティーブ・リジル
テキサス州 アビリン

10月24日(木)

ヨナのしるし

聖書朗読 マタイ 16:1~3

悪い、姦淫の時代はしるしを求めます。しかし、ヨナのしるしのほかには、しるしは与えられていません。
マタイ 16:4

天気予報士という仕事は、はっきりとした科学的答えを導き出せる仕事ではありません。私は、気象学者の友人に、はずれる確率が80%でも仕事をクビにならないからいいねとからかったりします。世界には、天気のように人間には理解もコントロールも不可能なものがあります。天気を決定するのは神様です。

人間は広大な宇宙の中のただの小さな点に過ぎません。新たに銀河の構造が解明され、新たな種(しゅ)が発見され、調査されて海の深さが新たに、未知の大洞窟は探検家を待っています。傲慢さよりもむしろ思いやりが私たちの特質となるべきです。

イエス様は 天気を見分けることができても 時のしるしを見分けることのできない人たちをたしなめました。彼らはイエス様が罪人を救うために来られたことを見逃していました。彼らは「3日目によみがえる」とおっしゃったイエス様の言葉に耳を傾けることができませんでした。

天気も今現在起こっている出来事も、私たちが担当しているものではありません。しかし、主のよみがえりの約束をしっかりと心に抱くことはできます。

ヨナが海の中から救い出されたことは、イエス様ご自身のよみがえりの象徴です。イエス様はよみがえりのしるしであり約束です。しるしを見なさい!

讃美歌 148

祈り 聖なる神様。主のよみがえりを毎日お祝いさせてください。
イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

ボブ・マイズ
テキサス州 ラボック

10月25日(金)

まず人として

聖書朗読 マタイ 25:34~40

だれでもこのような子どものひとりを、わたしの名のゆえに受け入れる人は、わたしを受け入れるのです。
マタイ 18:5

私たちは仲間同士です。同じ惑星に住んでいます。父親が同じです。同じ家族の一員です。お互いの違いについてどうこう考える前に、こう考えると見方が違ってきます。

日頃の言い方を少し変えてみるというのはどうでしょうか。私たちは 人を見たりや国籍や文化背景や教育のレベルで判断しがちです。そういうものにとらわれないで一人の人間として見てみませんか。

神様は、そういう風にお互いを見て欲しいのです。イエス様が、初対面の人、刑務所の囚人、空腹の人、ホームレスの人、傷ついた人にお会いになった時、ご自分の兄弟(マタイ 25:40)に対するようにお話になられました。イエス様は、彼らがいかなる人であっても、まず一人の人間として認識しておられたので、彼らとの連帯意識をお示しになられました。彼らは人間の家族の一員でしたから、神の家族の一員でもあったのでした。

そう考えることで全ての問題が解決することにはならないでしょうが、解決の糸口になるかもしれません。そして、それと同時に問題が起こった時に何度でもこの考え方に立ち戻ることができます。

讃美歌 451

祈り お父様。色眼鏡で見て 私たちを仲互いさせる世の中の見方を無視して、神様が見るように他の人を見ることができますように。あなたにとって私たちが大切な存在で、あなたの似姿として造っていただけたことを感謝いたします。
イエス様のお名前を通してお捧げいたします。アーメン。

ブルース・グリーン
アラバマ州 オペリカ

10月26日(土)

見納めの瞬間

聖書朗読 マタイ 28:1~7

来て、納めてあった場所を見てごらん下さい。ですから急いで行って、お弟子たちにこのことを知らせなさい。
マタイ 28:6~7

棺の中のご遺体が見えるお葬式に参列すると複雑な思いを抱きますが、愛された故人を 最後にもう一度見たいという気持ちは理解できます。特に苦しんで亡くなった場合は、苦しみから解放されている状態を家族や友人が見ることができますから。

マグダラのマリヤと「もう一人のマリヤ」は、復活の朝に 最後にもう一度イエス様にお会いしたいという思いを持って墓に行きましたが、そこで見たものは予想外の光景でした。墓は閉じられていると思っていましたが、開いていました。恐ろしいローマの番兵が墓の前に立っていると思っていましたが、彼らは恐怖のあまり地面に倒れ死人のようになっていました。イエス様の体が安らかに静かに納められ、墓は暗く陰鬱だと思っていましたが、そうではなく、まばゆい光で墓の中を照らす主の使いを見ました。希望と喜びとなんとも言えぬ安心の気持ちが 彼女たちの心は満たされました。

彼女たちはイエス様を見納めるために墓に行きましたが、ガリラヤに行くことになりました。そしてガリラヤでイエス様と出会い、今度こそ、イエス様が栄光の中に現れる時までお会いすることがないと認識しつつ去って行きました。

讃美歌 172

祈り 親愛なるお父様。私たちの救い主にお会いすることができ、あなたと共に栄光の中に座る日を切望します。

よみがえられた方のお名前によって。アーメン。

ティム・ウィルス
カルフォルニア州 マリブ

10月27日(日)

教師を理解する

聖書朗読 マルコ 10:23~34

あなたがたの教師はただひとりしかなく、あなたがたはみな兄弟だからです。
マタイ 23:8

私の学生時代の成績は平均より少し上でしたが、教師が言わんとしていることが理解できない時が何度もありました。今になってよく考えて見ると、それは教師のせいではなく、私が教師を信頼していなかったり、授業を理解できていなかったせいでした。

私たちは、日々の生活において周りの環境に沿って物事を考えることが多いと思います。その結果として、制限された中で何が起きているかを理解しているのです。なぜなら、神様の偉大な力とご計画のフィルターにかけて見るのがなかなかできないからです。

弟子たちは、イエス様の教えと富、報い、迫害、犠牲、後の世での値観の逆転などの言葉を理解できませんでした。彼らの知っている肉の世の限られた経験からの自分の尺度で物事を計って生きていたからです。ですから、神の子として または神のみことばの教えとして、イエス様から聞くことも見ることもできませんでした。

私たちが神様の優秀な生徒になるには、または、習得した知識の上手な使い手になるには、初めに神様を見て、理解しなければなりません。それには、私たちが探している答えをくださるただ一人の教師であられるイエス様を見続けることが不可欠です。

讃美歌 512

祈り 親愛なる神様。あなたから学びたいという心を起こさせてください。日々の生活の中であなたの教えを活かすことができますように。みことばを通して祝福して下さってありがとうございます。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ランディ・ロバーツ
ニューメキシコ州 グランツ